

5. 財産の状況

市有財産調 38. 9. 30 現在

基本金		建物		土地			
市基本金	1,102.124	公用財産	市役所関係	1,365.11	公用財産	市役所関係	3,120.35
学校基本金	165.088		学校関係	9,548.65		警察職員住宅	328.07
計	1,267.212		学校職員住宅	339.08		学校関係	43,117.21
有価証券			警察関係	230.06		消防関係	196.83
			警察職員住宅	231.02		計	46,762.46
株券	5,550.000	公共用財産	消防関係	262.49	公共用財産	市営住宅敷地	13,470.000
公社債	665.000		計	11,976.41		公共施設関係	42,299.80
計	6,215.000		市営住宅	1,811.54		道路敷地関係	21,107.77
山林			公共施設関係	783.05		計	76,877.57
			計	2,554.59			
市有林	3190.807	普通財産			普通財産		7,252.93
財産区有林	2,234.606			130.37			
			企業財産	136.43			
		合計	14,797.80		合計	84,130.50	

6. 昭和37年度決算の概要について

昭和37年度の財政運営をみますと年々財政規模が大きくなっており、ということは年々市が発展の途上にあると考えられるわけであり、

一般会計における才入決算額は386,293,174円、才出決算額は368,868,441円となり、差引残額17,424,733円が昭和38年度に繰越されたわけであり、

先ず才入の市税について申し上げますと予算額に対し3,698,299円の増収となっております。これは市民所得の増収と納税に対するご理解、ご協力のたまものと深く感謝申し上げます。又地方交付税については7,089,000円の収入となっておりますが、本年該当となったものは特別交付税で当該市において市行政を行うにあたって特別な経費が支出されていることにより交付されたもので、年度により交付額に変動があります。

次に国庫支出金については予算額28,687,100円に対し、収入決算額28,568,153円で99.58%の118,947円減となっておりますが本年度予定した国庫補助事業が完全に施行されたといっても過言ではないと存じます。

その他の科目についても若干の増減はありましたが対予算率は全体で101.80%の収入率をしめしており、まずまずの収入を見たわけであり、

次に支出についてであります、予算額379,452,300円に比しその執行率は97.21%の368,868,441円となっております。この支出の内容の主なもの、消防費において消防活動の円滑をはかるための分遣所用、送受信機の購入等と稲荷町防火貯水池工事費等が主なるものであります。

土木費においては、道路維持修繕費で久次良市道側溝改良工事他162万、市道砂利敷設代95万円、県道舗装事業一部地元負担金等に236万円が支出されております。又都市計画費で日足道路舗装工事地元負担金等に3733,400円、駅前土地区画整理事業所野本線工事等に4,391,400円と駅前土地区画整理事業家屋建物移転補償等に23,436,800円、田母沢、所野公園舗装工事等に2,300,000円が支出されております。

教育費においては、市内小中学校教材整備に5,412,000円、日光高校々舎整備建築補助金、その他に11,947,000円、野口小学校新築工事費として10,079,000円が支出され、積極的に教育施設の充実策がとられたわけであり、その他保健衛生費、産業経済費、観光費において所要の額が計上され、支出済となっておりますが、いずれも不急不用の経済節減をはかり、おおむね所期の目的を達成がなされたと思料いたしております。なお一般会計並びに特別会計別の決算額を掲載いたしますから、参考までに御覧願いたいと存じます。